

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] くも膜下出血後の発作性交感神経過活動

[当院研究責任者] 部署名 脳神経外科 氏名 瀬瀬 直樹

[研究の背景] くも膜下出血後しばらくして起こる発作性交感神経過活動というまれな合併症は、くも膜下出血直後のカテコラミンサージによる神経原性肺水腫・たこつぼ型心筋症などとは発症時期や治療法が異なる。

[研究の目的] くも膜下出血後に発作性交感神経過活動を合併した当院症例を通して類似病態との鑑別を明らかにすることを主目的としている。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2010年1月1日から2021年12月31日の間に陶生病院に入院した患者さんで脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血と診断された方。

●研究期間： 倫理委員会承認日から 2024年 12月 31日

●利用する検体、カルテ情報

検体：血液検体

カルテ情報：診断名、年齢、性別、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）

●利用する検体、カルテ情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 脳神経外科 氏名 瀬瀬 直樹

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139